

# 持続化給付金 遅れ相次ぐ

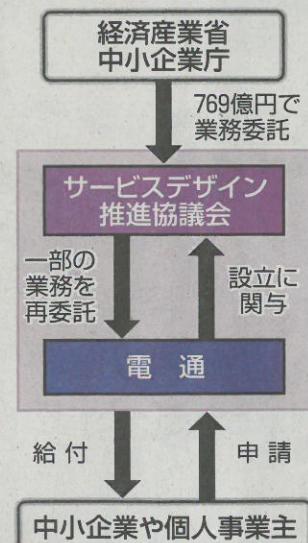
新型コロナウイルスの影響で売り上げが半減した中小企業などに最大一百万円を給付する政府の持続化給付金で、給付遅れが相次いでいる。実際の給付作業は、大手広告会社の電通や人材派遣会社のパソナが設立した一般社団法人「サービスデザイン推進協議会」に業務委託されている。約一兆三千億円の給付用資金を扱い、国から七百六十九億円の委託料が払われているが同法人は給付遅れに「回答を差し控える」とコメント拒否。実質的な運営形態も開示しておらず公共事業として不透明な面が目立つ。

(桐山純平)  
経済産業省中小企業庁は「サービスデザイン推進協議会」として運営している。この協議会は、経済産業省中小企業庁から769億円の業務委託を受け、そのうちの一部を電通に再委託している。電通は申請を受けた後、審査を経て給付金を支給する。申請から支給までの期間を「2週間」と示している。東京都大田区のダンス講師女性は申請初日の五月一日に手続きしたが、給付まで三週間以上待たされた。「申請から2週間たって書類不備のメールが突然来た。どんな審査

と示している。東京都大田区のダンス講師女性は申請初日の五月一日に手続きしたが、給付まで三週間以上待たされた。「申請から2週間たって書類不備のメールが突然来た。どんな審査

# 電通など設立 運営形態開示せず

## 持続化給付金の事業の流れ



る。政府が二十七日決定した第二次補正予算でも給付金は一兆九千億円追加増額され、法人への業務委託費もさすに膨らむ公算だ。同法人は定款によると電通、パソナのほか、ITサービス業トランスコスモスが一〇一六年五月に設立した。本紙の取材に対し給付金業務について人員態勢などの説明を拒んだ。

中小企業庁は、法人が業務を電通に再委託していることを明らかにしたが電通も「経産省の事業なので、回答は控える」としている。

一般社団法人サービスデザイン推進協議会とはどんな団体か。ホームページにはほとんどなく、電話番号も公表されていない。十九日、登記簿上の所在地を訪ねると東京・築地の九階建ての小さなビルの二階に入居していた。インターほんに応答はなく、「お問い合わせは（給付金の）コールセンターまで」の張り紙があるだけだ。

登記簿情報から代表理事の男性に電話すると「私はアドバイザーで、詳しいことは不明。実態は電通の人

# 委託先不透明な実態

し、今  
と、今  
額を上  
限10  
万件以



ア テリ

中日新聞東海本社  
浜松市東区葉新町45番地  
TEL 053-8555 電話 053(421)7711

しづおかA

2020年(令和2年)  
5月28日(木)

上前津医院  
皮フ科・泌尿器科

■診療時間：9:00～13:00月～土 16:00～19:00  
休診日：日・祝  
☎ 052-332-1331  
名古屋市中区上前津2-13-1 地下鉄「上前津駅」より